

2021年度実施卒業後アンケート調査等(新卒3年以内離職状況調査)

- 目的 : 新卒3年以内の離職状況を調査することで、大学の就職支援・キャリア教育のさらなる充実に活かすこと。
毎年実施する(2021年10月13日委員会で機関決定)。
- 調査期間 : 2022年1月5日(水)~2022年1月28日(金)
- 方法 : 2017年度(2017年9月卒・2018年3月卒)卒業生および就職先に対して、QRコード付きのアンケート依頼を送付。
アンケートの回答は Web上で入力。
- ※対象者 : 卒業生231名のうち住所把握230名、就職先174社のうち住所把握173社

1. 卒業生就職先アンケート結果

アンケート対象企業(社)	173	※住所不明で6社分戻り
アンケート回答数(社)	45	
アンケート回答率(%)	26.0	

回答いただいた就職先の離職状況	(社)
離職した[A]	8
(複数名入社の場合)在職している方も離職した方もいる[B]	4
在職している[C]	28
入社しなかった	5
合計	45

3年以内離職率 $\frac{([A]+[B])}{([A]+[B]+[C])}$ **30.0%**
 【参考】2018年3月大学卒の3年以内離職率 **31.2%** (厚生労働省の新規学卒就職者の離職状況調査)

	離職した「A」	方も離職した方もいる「B」	合(複数名入社の場合)も在職している方もいる「C」	入社しなかった	総計	離職率 $\frac{([A]+[B])}{([A]+[B]+[C])}$
新卒入社3年以内離職状況(社数)						
業種別						
【商社・小売】卸売業・小売業	2	1	8	1	12	27.3%
【ソフトウェア・通信】情報通信業	1	1	8		10	20.0%
【サービス・金融】医療・福祉/生活関連サービス業、娯楽業/宿泊業・飲食サービス業/不動産業・物品賃貸業/金融業・保険業	1	1	4	2	8	33.3%
【メーカー】製造業/建設業	2		4		6	33.3%
【その他サービス】複合サービス事業/サービス業(他に分類されない)	1		3	1	5	25.0%
【インフラ】運輸業・郵便業/電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	1	1	4	66.7%
総計	8	4	28	5	45	30.0%
所在地別						
東京都(23区)	5	4	15	4	28	37.5%
東京都(多摩地区)			2		2	0.0%
神奈川県	2		7	1	10	22.2%
地方(東京都・神奈川県以外)	1		4		5	20.0%
総計	8	4	28	5	45	30.0%
株式状況別						
東証1部	2	1	6	2	11	33.3%
東証2部・ジャスダック・その他上場		1	3	1	5	25.0%
非上場	6	2	19	2	29	29.6%
総計	8	4	28	5	45	30.0%
社員数別						
1001名~	2	1	8	3	14	27.3%
301~1000名	4	3	7	1	15	50.0%
~300名	2		13	1	16	13.3%
総計	8	4	28	5	45	30.0%

※離職理由(任意回答)
他社への転職。
ベテランだけでなく、もっと若い社員と働きたいから。
ご縁のある方からの紹介で入社し、当初から3年間勤務の約束であったため、予定通り離職。

仕事をする上で学生時代に身につけておいてほしい知識や能力 ※本学ディプロマ・ポリシーに沿って
ディプロマ・ポリシー(1)知識と理解【グローバル社会に対する理解】 Excelスキル、業界理解、最低限の挨拶や礼儀作法、アルバイトでの接客経験(敬語、接客用語)、一般常識、Excel関数やマクロ等、報連相、普通自動車免許
ディプロマ・ポリシー(2)思考と判断【考え抜く力】 判断力(2社)、論理的思考、経験を振り返ってその反省を次に活かせる力、困難な状況であっても解決に向けて取り組んだ経験、課題発見能力、事前準備力、考える力
ディプロマ・ポリシー(3)関心と意欲【社会の発展に貢献する力】 ストレス耐性(4社)、主体性(3社)、チャレンジ意欲(3社)、積極性(2社)、行動力、何かをやり続けた・やり遂げた経験、チームで何かを成し遂げた経験、何かにのめり込む体験、ひたむきに努力ができる力、新しいことに挑戦する意欲、達成意欲、向上心、レジリエンス、継続力、挫折経験、成功体験、探究心
ディプロマ・ポリシー(4)表現と技能【役割分担により組織目標の達成に貢献する力】 コミュニケーション能力(13社)、協調性(2社)、他者と一緒に活動して話ができる経験(入社後はどの部署であっても他の社員と協力して仕事をしていくため)、相手の立場に立って物事を考える・聴く力、自ら意見を発信できる力、傾聴力、目標達成力、相手の目を見て話すこと、発言力、目標をもって活動をする経験、素直さ
ディプロマ・ポリシー(5)高い志【環境対応能力と先進性】 規律性、社会に対する関心、自責マインド、責任感
その他 組織の中で突き抜ける勇気・意思、自己肯定、人間力

本学の教育活動や人材育成等についてご意見・ご要望
失敗してもまた頑張れる精神力を磨いてほしいと思います。
語彙力を高めるための教育を切望しております。
より優秀な人材を育成し、社会で活躍できる人材を捻出していただきたい。簡単なビジネスマナーを身につけられるような教育も必要かと思えます。
大学ではきちんと勉強に取り組むこと、他学生とのコミュニケーションをとる機会をより多く設けること
OBの方が活躍しているので、学内説明会の参加したいです。
日頃より大変なお力添えを賜りまして、感謝いたします。貴校の卒業生は、現在弊社で非常に活躍しております。貴校の教育・育成の賜物と深く感銘しております。ぜひ今後ともよろしくお願い致します。
他大学様と比較しても、貴学の学生様とキャリア支援課の繋がりが強く、ミスマッチの少ない採用活動を行うことができていると感じます。引き続き、弊社にて入社後にご活躍頂いているご卒業生の傾向や残念ながら退職された方の情報を共有させていただきながら、学生様にとっても、学校様にとっても、企業としてもプラスとなるより強固な関係性を築いていけたらと存じます。
当社で活躍している貴大学卒業生1名はとて人柄がよく当社の中核を担っております。引き続き「若手から活躍したい、人柄をアピールしたい」学生様を採用したく考えております。
毎度セミナー等参加させていただき感謝申し上げます。今後とも末長くお付き合いのほど、よろしくお願い致します。
主体性を期待しています。

【総括】

■ 3年以内離職率について

・「入社しなかった」と回答した5社を除く40社のうち、離職した社員がいると回答した就職先は12社であった(3年以内離職率30.0%)。厚生労働省の新規学卒就職者の離職状況調査によると、2018年3月に学校を卒業し、3年以内に仕事を辞めた人の割合(3年以内離職率)は、大学卒31.2%であるので、本学は比較的低いことが見て取れた。

■ 業種別の離職状況について

・「情報通信業」の3年以内離職率(20.0%)が比較的低いことが見て取れた。

■ 会社所在地別の離職状況について

・「東京都(多摩地区)」「神奈川県」「地方」の3年以内離職率が比較的低いことが見て取れた。

■ 株式状況別の離職状況について

・特に違いは見られなかった。

■ 社員数別の離職状況について

・「300名以下」の中小企業の3年以内離職率(13.3%)が比較的低いことが見て取れた。

■ 仕事をする上で学生時代に身につけておいてほしい知識や能力

・本学のディプロマポリシー「(4)表現と技能」に対応する「コミュニケーション能力」を挙げる就職先が一番多かった(13社)。具体的にはどのような能力を求めているのか、求人企業訪問の際に明確にしていきたい。また、引き続きディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に反映させていく。

■ 本学の教育活動や人材育成等についてご意見・ご要望

「語彙力を高める」「簡単なビジネスマナー」「きちんと勉強に取り組むこと」「他学生とのコミュニケーションをとる機会をより多く設けること」などのご意見について、引き続きカリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)に反映させていく。

2. 卒業生アンケート結果

アンケート対象卒業生 (名)	230	※住所不明で17名分戻り
アンケート回答数 (名)	6	
アンケート回答率 (%)	2.6	

転職回数	性別	卒業後の進路 (業種)	卒業後の進路 (本社所在地)	卒業後の進路 (上場・非上場)	卒業後の進路 (社員数)
1 0回 (なし)	男性	製造業	地方(東京都・神奈川県以外)	非上場	51~300名
2 0回 (なし)	男性	サービス業 (他に分類されない)	東京都(23区)	東証1部	3001名~
3 0回 (なし)	男性	公務	東京都(23区)	東京都立の公務員	2名
4 1回	男性	公務	神奈川県	非上場	3001名~
5 1回	男性	卸売業・小売業	東京都(23区)	東証1部	301~1000名
6 1回	男性	情報通信業	東京都(23区)	マザーズ	51~300名

※離職理由(任意回答)

勤務内容、職場環境が悪く続けられなかった為。

技術的により良い環境をと思い転職しました。(システムエンジニア職)

今までのキャリアの中で役に立った、多摩大学での学び

問題解決力

ゼミでの活動

【総括】

・回答6名中3名が3年以内で離職していたが、ネガティブな理由とポジティブな理由の両方が見て取れた。

・「問題解決力」「ゼミでの活動」の学びをより充実させるべく、カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)やディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に反映していく。